



二〇二〇年

中国古典文化講座

新時代の中国古典文学

元代の芝居と関羽と張飛

講師 後藤 裕也氏

関西大学非常勤講師

場所 立命館孔子学院講義室

(国際平和ミュージアム二階)



講座概要

本講座では、元の時代に隆盛した芝居についてご紹介します。恋愛ものや裁判ものなど、その脚本はいまも数多く残っていますが、今回はとりわけ日本でも人気がある三国志の物語を取り上げます。本邦では小説の『三国志演義』が特によく知られていますが、元代の芝居では三国志の物語はどのように演じられていたのでしょうか。

『三国志演義』のなかでも人気の高い蜀の武将、関羽と張飛に焦点を当てて見ていきましょう。関羽といえば、忠義を尽くした知勇兼備の将として名高く、現在では神様として祀られています。かたや張飛は、酒飲みで直情径行、たびたび失敗をしでかすのですが、武勇においては三国志を代表する猛将です。このようなイメージの二人ですが、実は舞台の上ではまた違った一面を見せるのです。

関羽と張飛、三国志の人気者二人の舞台での活躍(?)を紹介することで、三国志の物語の奥行きを感じていただければと思います。

参加無料 (事前申込制)

※お申し込みはホームページ「文化イベント講座申込フォーム」からお申込みください。

詳細・お申込みは
こちらから



連絡先: 立命館孔子学院 (立命館大学 国際平和ミュージアム2階)

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 アカデメイア立命21内

TEL: 075-465-8426 FAX: 075-465-8429 MAIL: koza@st.ritsumeikan.ac.jp

HP: <http://www.ritsumeikan.ac.jp/confucius/>